

病害虫発生予報 第8号(11月予報)

平成23年11月1日
和歌山県

＜予報の概要＞

作物名	病害虫名	発生量	作物名	病害虫名	発生量
エンドウ	褐斑病、褐紋病 つる枯細菌病 うどんこ病 ハダニ類	やや少 やや多 並 やや少	野菜・花 き全般	シロイチモジヨトウ ハスモンヨトウ オオタバコガ	並 少 やや少
ダイコン ハクサイ キャベツ	黒斑細菌病 アブラムシ類 コナガ ヨトウガ	並 並 並 やや少	カンキツ	果実腐敗病 ミカンハダニ カメムシ類 (紀北地域) (紀南地域)	並 やや少 並 やや多

気象予報

1か月予報（予報期間10月22日～11月21日 大阪管区气象台）

＜予想される向こう1か月の天候＞

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

天気は数日の周期で変わるでしょう。平年に比べ曇りや雨の日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は、高い確率60%です。降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で多い確率50%です。日照時間は、近畿日本海側で平年並または少ない確率ともに40%、近畿太平洋側で少ない確率50%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率60%です。2週目は、高い確率60%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）＞



凡例: 低い(少ない) 平年並 高い(多い)

11月	月平均気温（平年値） (°C)		月降水量（平年値） (mm)	
	和歌山	13.5	和歌山	90.5
潮岬	15.3	潮岬	160.2	

I. 野菜・花き

<エンドウ>

1. 褐斑病、褐紋病

- (1) 予報内容 発生程度 やや少
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀中地域の露地栽培における発生ほ場率は10月5半旬現在、0%（平年9.4%）であった。
 - ② 11月の気象予報による。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 多湿畑で発生しやすいので、排水に注意する。
 - ② ハウス栽培では、降雨が多い場合は早めにビニル被覆を行う。
 - ③ 薬剤の予防散布に努める。
 - ④ 種子伝染するので、発生ほ場では採種しない。

2. つる枯細菌病

- (1) 予報内容 発生程度 やや多
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀中地域の露地栽培における発生ほ場率は10月5半旬現在、15.0%（平年9.0%）であった。
 - ② 11月の気象予報による。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 本病は、褐斑病、褐紋病と葉の病斑が酷似するので注意する。褐斑病、褐紋病が日光に透かしても不透明であるのに対し、本病は光が透けて見えることで区別できる。
 - ② 防風ネットの発病抑制効果は高い。
 - ③ 種子伝染するので、発生ほ場では採種しない。

3. うどんこ病

- (1) 予報内容 発生程度 並
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀中地域の露地栽培における発生ほ場率は10月5半旬現在、0%（過去7年間の平均1.0%）であった。
 - ② 11月の気象予報による。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① ハウス栽培では乾燥すると低温期でも発生しやすい。
 - ② 下位葉の表面に病斑を認めたら薬剤散布を行う。

4. ハダニ類

- (1) 予報内容 発生量 やや少
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀中地域の露地栽培エンドウでは10月5半旬現在、ハダニ類の発生を認めていない。（カンザワハダニの平年発生ほ場率10%、ナミハダニの平年発生ほ場9%）
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 薬液が葉裏に十分かかるように散布する。

<ダイコン、ハクサイ、キャベツ>

1. 黒斑細菌病(ダイコン・ハクサイ)

- (1) 予報内容 発生程度 並
- (2) 予報の根拠

- ① 紀北地域のダイコンにおける発生ほ場率は10月5半旬現在、0%であった。
- ② 紀北地域のハクサイにおける発生ほ場率は10月5半旬現在、0%（平成0.5%）と平成並の発生であった。
- ③ 11月の気象予報による。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 常発地では降雨により多発するので予防散布を行う。

2. アブラムシ類

- (1) 予報内容 発生量 並
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀北地域のキャベツでは10月4半旬現在、モモアカアブラムシの発生ほ場率27%（平成17%）、寄生株率3.6%（平成2.4%）、ニセダイコンアブラムシの発生ほ場率36%（平成35%）、寄生株率11.8%（平成6.2%）と平成並であった。
 - ② 10月の黄色水盤への飛来数は4半旬現在、42頭（平成71頭）である。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 葉液が株元の葉裏にかかるようにていねいに散布する。

3. コナガ

- (1) 予報内容 発生量 並
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀北地域のキャベツでは10月4半旬現在、発生ほ場率は9%（平成9%）と平成並であった。
 - ② 10月のフェロモントラップ誘殺数は4半旬現在、紀の川市0頭（平成0.8頭）、和歌山市68頭である。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 薬剤抵抗性の発達を遅らせるために、系統の異なる薬剤でローテーション散布を行う。

4. ヨトウガ

- (1) 予報内容 発生量 やや少
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀北地域のキャベツでは10月4半旬現在、ヨトウガの発生を認めていない。（平成発生ほ場率13%、平成寄生株率1.1%）
 - ② 10月のフェロモントラップ誘殺数は4半旬現在、紀の川市4頭（過去9年の平均4.2頭）である。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 発生初期の若齢期の防除に努める。

<野菜・花き全般>

1. シロイチモジヨトウ

- (1) 予報内容 発生量 並
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀中地域の露地栽培エンドウでは10月5半旬現在、発生ほ場率26%（平成30%）、寄生株率5.8%（平成3.8%）と平成並であった。
 - ② 10月のフェロモントラップ誘殺数は4半旬現在、紀の川市2頭（平成14頭）、御坊市11頭（平成27頭）である。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 中齢～老齢幼虫は薬剤感受性が低いので、発生初期の若齢期に薬剤散布する。

2. ハスモンヨトウ

(1) 予報内容 発生量 少

(2) 予報の根拠

- ① 紀中地域の露地栽培エンドウでは10月5半旬現在、発生ほ場率11%（平年44%）、寄生株率4.2%（平年7.0%）であった。
- ② 紀北地域の露地栽培キャベツでは10月4半旬現在、発生ほ場率9%（平年43%）、寄生株率0.5%（平年9.3%）であった。
- ③ 10月のフェロモントラップ誘殺数は4半旬現在、紀の川市464頭（平年893頭）、和歌山市1344頭、御坊市730頭（平年1,981頭）である。

(3) 防除上考慮すべき諸点

- ① 中齢～老齢幼虫は薬剤感受性が低いので、発生初期の若齢期に薬剤散布する。

3. オオタバコガ

(1) 予報内容 発生量 やや少

(2) 予報の根拠

- ① 紀中地域の露地栽培エンドウでは10月5半旬現在、発生ほ場率16%（平年44%）、寄生株率1.6%（平年7.0%）であった。
- ② 10月のフェロモントラップ誘殺数は4半旬現在、紀の川市13頭（平年14頭）、御坊市11頭（平年84頭）である。

(3) 防除上考慮すべき諸点

- ① 中齢～老齢幼虫は薬剤感受性が低いので、発生初期の若齢期に薬剤散布する。

II. 果 樹

<カンキツ>

1. 果実腐敗病（緑かび病、青かび病）

(1) 予報内容 発生量 並

(2) 予報の根拠

- ① 10月中旬の樹上果実における緑かび病の発病園率は、3%（平年21%）と平年に比べ低かった。
- ② 一部で裂果、ヤガ類、ヒヨドリによる被害果がみられるため、腐敗果発生が助長されるおそれがある。
- ③ 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

- ① 樹上の発病果や、これに接触している果実は速やかに除去する。
- ② 果実はていねいに取り扱い、果面に傷をつけない。
- ③ 収穫前散布を励行する。薬剤はトップジンM水和剤2,000倍、ベンレート水和剤4,000倍、ベフラン液剤25 2,000倍のいずれかを散布する。収穫前散布は使用基準に留意する。

2. ミカンハダニ

(1) 予報内容 発生量 やや少

(2) 予報の根拠

- ① 10月中旬の発生園率は6%（平年21%）、寄生葉率は0.6%（平年5.0%）と平年に比べ低かった。
- ② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

- ① 収穫前の散布は使用基準に留意する。

3. カメムシ類

(1) 予報内容 発生量 紀北地域：並 紀南地域：やや多

(2) 予報の根拠

① 10月中旬のカメムシ類の発生園はみられなかった。

② 予察灯の誘殺数は、有田川町奥（防除所有田川駐在）では少なく、紀の川市粉河（同紀の川駐在）は、平年並で、みなべ町東本庄（同みなべ駐在）は平年と比べ多い傾向であった。

③ 11月の気象予報による

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 園内外の果樹カメムシ類の発生と果実被害の状況を常に観察する。

② 飛来がみられる園では直ちに登録農薬を散布するが、収穫期の散布となるので使用基準に十分注意する。

本情報は、下記の方法でもご覧頂けます。

○**農業環境・鳥獣害対策室ホームページ** <農作物病害虫防除所コーナー>

[http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/071400/
boujyosyo-yosatsujyouhou.html](http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/071400/boujyosyo-yosatsujyouhou.html)

○**和歌山県ホームページ** <わかやま県政ニュース>

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/>

※詳しくは、農作物病害虫防除所(TEL 0736-64-2300)までお願いします。